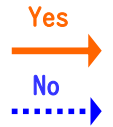


<スタート> 助成対象期間において「東南アジア※1・台湾」から輸入しましたか？

輸 入



Yes

No

前年度※2、伊万里港を利用して東南アジア・台湾から輸入をしましたか？

助成金対象外

Yes

No

【助成金対象】

前年度、輸入で利用した港を引き続き利用しましたか？  
(前年度実績と同じ仕出港ですか？)

【伊万里港東南アジア・台湾輸出入コンテナ助成金】

ドライ : 15,000円  
リーファー : 20,000円  
※国際フィーダー利用は+2,000円

No

【助成金対象】

【伊万里港東南アジア・台湾輸出入コンテナ助成金】

ドライ : 15,000円  
リーファー : 20,000円  
※国際フィーダー利用は+2,000円

Yes

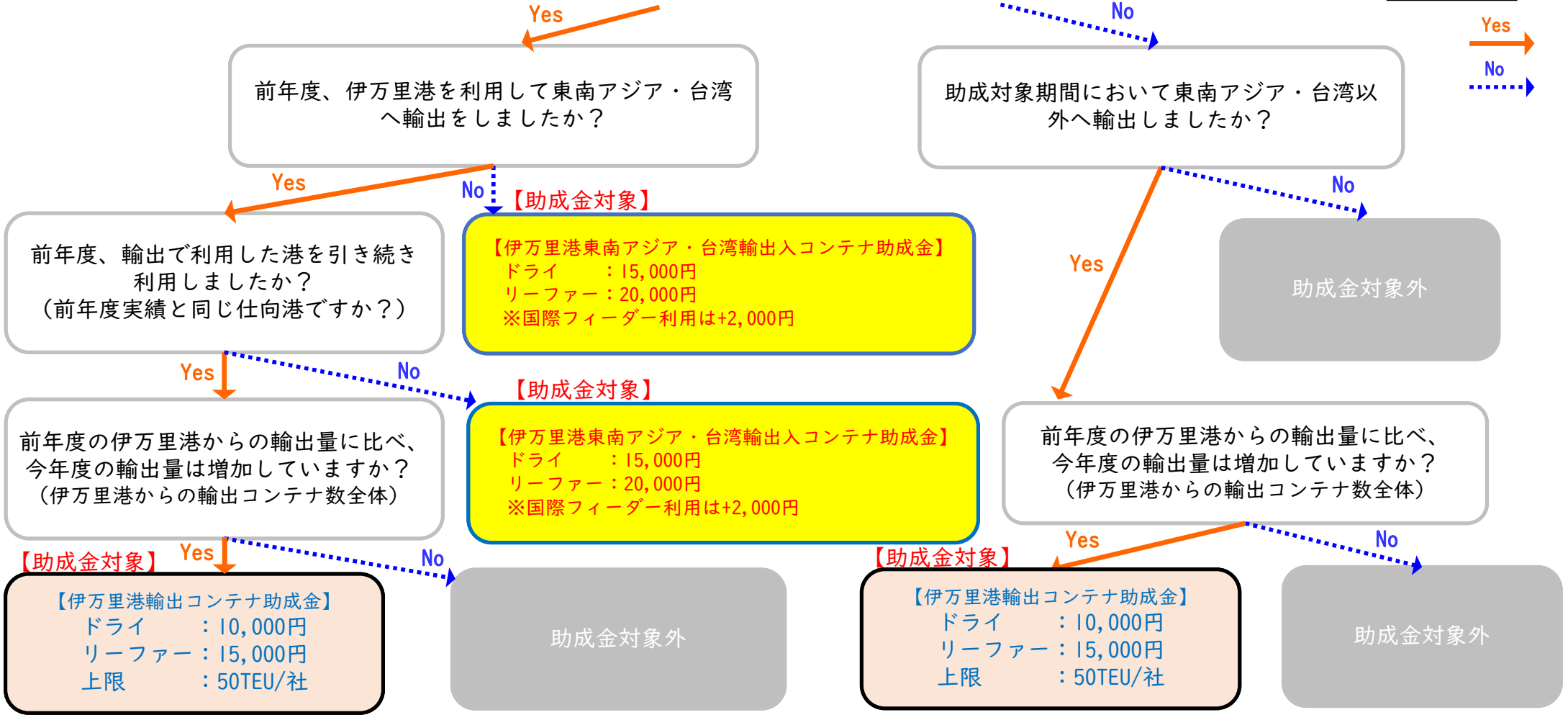
助成金対象外

※1：東南アジアとは、インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオスとする。

※2：前年度とは、令和3年4月1日～令和4年2月28日を指す。

<スタート> 助成対象期間において「東南アジア・台湾」へ輸出しましたか？

輸出



※【伊万里港輸出コンテナ助成金】と【伊万里港東南アジア・台湾輸出入コンテナ助成金】の併用における、助成金交付額の考え方については、別資料をご確認ください。

～ 東南アジア・台湾輸出入コンテナ & 輸出コンテナ助成金 併用時の考え方

【事例】 荷主A社 ⇒ 輸出先が「中国と東南アジア」

輸出量

(●前年度実績) 合計：5TEU

・ 上海港向け 5TEU

(○対象年度実績) 合計：30TEU

・ 上海港向け 20TEU

・ バンコク港向け 10TEU (新たな東ア・台 仕向港) ⇒ 東南アジア・台湾輸出入コンテナ助成金 対象

“輸出量の増加”

⇒ 輸出コンテナ助成金の対象

※但し、東ア・台助成金併用時は条件有り (下記、助成交付額参照)

助成金交付額

◇ 東南アジア・台湾輸出入コンテナ助成金

・ 助成額：10TEU (バンコク港向け) × 1.5万円※ = 『 15万円 』

※ドライコンテナ・釜山港経由で想定

□ 輸出コンテナ助成金

・ 対象年度実績 (30TEU) - 前年度実績 (5TEU)

【新たな算出方法】

- 東ア・台助成金交付済実績数 (10TEU)

= 輸出コンテナ助成金対象本数  
= 15TEU

・ 助成額：15TEU × 1万円※ = 『 15万円 』

※ドライコンテナで想定

～東南アジア・台湾輸出入コンテナ & 輸出コンテナ助成金 併用時の考え方

【事例】 荷主B社 ⇒ 輸出先が「全て東南アジア」

輸出量

(●前年度実績) 合計：5TEU

・バンコク港向け 5TEU

(○対象年度実績) 合計：30TEU

・バンコク港向け 10TEU (前年度と同じ仕向港)

・ホーチミン港向け 20TEU (新たな東ア・台 仕向港) ⇒ 東南アジア・台湾輸出入コンテナ助成金 対象

“輸出量の増加”

⇒輸出コンテナ助成金の対象

※但し、東ア・台助成金併用時は条件有り (下記、助成交付額参照)

助成金交付額

◇東南アジア・台湾輸出入コンテナ助成金

・助成額：20TEU(ホーチミン) x 1.5万円※ = 『 30万円 』

※ドライコンテナ・釜山港経由で想定

□輸出コンテナ助成金

・対象年度実績 ー 前年度実績  
(30TEU) ー (5TEU)

【新たな算出方法】

ー 東ア・台助成金交付済実績数  
ー (20TEU)

= 輸出コンテナ助成金対象本数  
= 5TEU

・助成額：5TEU x 1万円※ = 『 5万円 』

※ドライコンテナで想定